

BL型 屋内用 分配器・分岐器

SPLITTERS	
伝送周波数帯域 10~2602MHz (双方向・VU・BS・CS)	
2分配器	CS-D2W
4分配器	CS-D4W
6分配器	CS-D6W
8分配器	CS-D8W
DIRECTIONAL COUPLERS	
伝送周波数帯域 10~2602MHz (双方向・VU・BS・CS)	
1分岐器	CS-C1W
2分岐器	CS-C2W
4分岐器	CS-C4W

LB 優良住宅部品
テレビ共同受信機器

取扱説明書
施工説明書

DIGITAL
デジタル放送対応



CS-D2W



CS-D4W



CS-C2W



CS-D6W

MASteR of PROduction
生産の覇者

目次

ページ

取扱説明書	
特長	2
各部の名称	2
規格表(分配器)	2
規格表(分岐器)	3
施工説明書	
取付方法	3
F型コネクタ(C15FP5)の取付方法	4
保証について	
無償修理規定	4

DIGITAL
デジタル放送対応

各種デジタル放送を、より高画質で見るために、妨害電波の影響を受けにくい、高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している、信頼のマークです。

BL部品とは

- (財)ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって、品質、性能、アフターサービスなどに優れた住宅部品を厳重な審査に基づき認定した住宅部品です。さらに保証責任保険と賠償責任保険が制度化されていますから、安心してご利用できます。
- 当社の定める施工説明を逸脱しない据付工事に不具合(瑕疵)が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行なった場合、BLマーク証紙の貼付(または刻印など)がされている部品については、(財)ベターリビングのBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- BLマーク証紙の貼付(または刻印など)がされている部品については、万一、当社または設置工事施工者による瑕疵保証責任などが行えない場合、これに代わる措置が(財)ベターリビングから受けられます。
- BL保険制度については、(財)ベターリビングのホームページ(<http://www.cbl.or.jp/>)をご覧ください。なお、BL保険制度に関する質問は、(財)ベターリビング(TEL 03-5211-0680)でもお受けいたします。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に、この「取扱説明書・施工説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書・施工説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

取扱説明書

特長

優れた電磁波妨害(EMI)遮へい効果

F型端子とハウジングを一体化した亜鉛ダイカストケースを使用して、裏ボタンを圧入装着するマスプロ独自の方式ですから、密閉構造に優れ、電磁波妨害(EMI)遮へい効果は抜群です。

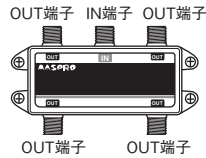
優れた広帯域特性

分岐器は、高性能ハイブリッド回路によって、双方向・VU・BS・CSの広帯域にわたり、挿入損失が少なく平坦な結合損失が得られます。また、逆結合損失も優れていますから、複数のテレビを接続しても、相互干渉のない、きれいな画像が伝送できます。

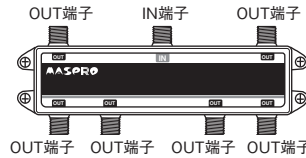
各部の名称



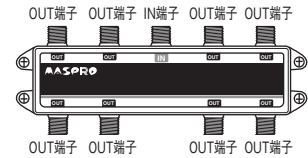
2分配器
CS-D2W



4分配器
CS-D4W



6分配器
CS-D6W



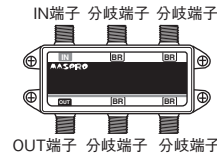
8分配器
CS-D8W



1分岐器
CS-C1W



2分岐器
CS-C2W



4分岐器
CS-C4W

規格表

分配器

ご注意

全端子直流電流カット型です。

種別	型式	インピーダンス(Ω)		周波数帯域 (MHz)	分配損失 (dB以下)	端子間結合損失 (dB以上)	電圧定在波比 (以下)	外観寸法(mm) H×W×D	質量 (g)	シンボル
		IN	OUT							
2分配器	CS-D2W	75 (F型コネクター)		10~ 76	4.0	13	2.0	53× 52×21	80	
				76~ 300	3.8	20	1.6			
				300~ 770	4.0	18	1.8			
				1000~1489	4.5	15	2.0			
				1489~2150	5.5					
				2150~2602	6.5					
4分配器	CS-D4W	75 (F型コネクター)		10~ 76	8.0	13	2.5	53× 74×21	110	
				76~ 300	7.5	20	1.6			
				300~ 770	8.0	18	1.8			
				1000~1489	9.0	15	2.0			
				1489~2150	10.5					
				2150~2602	11.5					
6分配器	CS-D6W	75 (F型コネクター)		10~ 76	11.0	13	2.5	53×118×21	170	
				76~ 300	10.0	20	1.6			
				300~ 770	11.0	18	1.8			
				1000~1489	12.0	15	2.0			
				1489~2150	14.0					
				2150~2602	16.0					
8分配器	CS-D8W	75 (F型コネクター)		10~ 76	12.5	13	2.5	53×118×21	170	
				76~ 300	12.0	20	1.8			
				300~ 770	12.5	18	2.0			
				1000~1489	13.5	15	2.5			
				1489~2150	17.0					
				2150~2602	18.5					

規格表

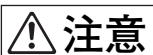
分岐器

ご注意

全端子直流電流カット型です。

種別	型式	インピーダンス(Ω)			周波数帯域 (MHz)	挿入損失 (dB以下)	結合損失 (dB以下)	逆結合損失 (dB以上)	端子間結合損失 (dB以上)	電圧定在波比 (以下)	外観寸法(mm) H×W×D	質量 (g)	シンボル
		IN	OUT	BR									
1分岐器	CS-C1W	75 (F型コネクタ)			10~ 76	1.6	12	15	—	2.5	53×52×21	80	⊕
					76~ 300	1.3	11	25		1.6			
					300~ 770	1.5	12	20		1.8			
					1000~1489	2.0	13	18		2.0			
					1489~2150	3.0	14	16					
					2150~2602	4.0	14.5						
2分岐器	CS-C2W	75 (F型コネクタ)			10~ 76	2.5	12	15	13	2.5	53×52×21	85	⊕
					76~ 300	2.0	11	25	20	1.6			
					300~ 770	2.5	12	20	18	1.8			
					1000~1489	3.0	13	18	15				
					1489~2150	4.5	14	16					
					2150~2602	6.0	15						
4分岐器	CS-C4W	75 (F型コネクタ)			10~ 76	4.5	12	15	13	2.5	53×74×21	115	⊕
					76~ 300	3.5	11	25	20	1.6			
					300~ 770	4.5	12	20	18	1.8			
					1000~1489	5.5	13	18	15				
					1489~2150	6.0	15	16					
					2150~2602	6.5	16.5						

施工説明書



注意

施工は、専門業者にご依頼ください。また、1年に一度は、専門業者に保守・点検をご依頼ください。

設置場所・条件

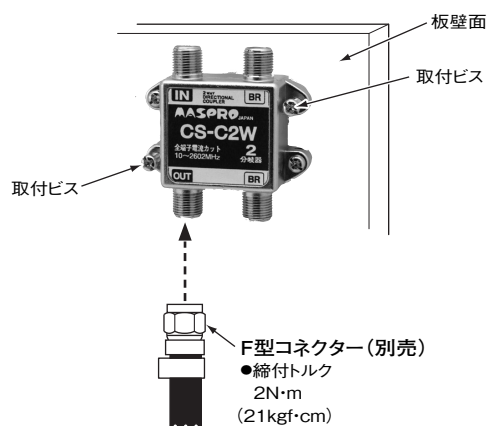
- 雨水のかかる場所、高温になる場所、有害ガスなどの発生する場所を避けてください。
- メンテナンスに容易な場所を選定してください。

取付方法

75ΩケーブルはS5CFB相当以上のJISケーブル、F型コネクタはコンタクトピン付コネクタをお使いください。

板壁面

75Ωケーブルを接続してから、分配器または分岐器に付いている取付ビス(2本)で板壁面に取付けます。



F型コネクタ(C15FP5)の取付方法

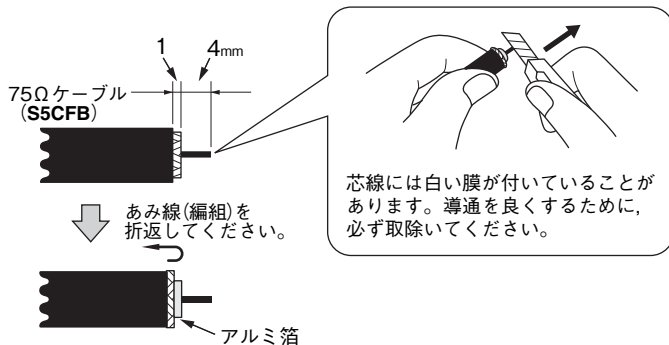
- F型コネクタ-C15FP5は別売です。
- 接触不良やショートを防ぐため、プラグはていねいに取付けてください。



注意

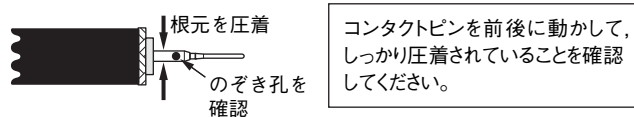
カッター、ペンチなどの使用には充分ご注意ください。

① ケーブルの加工(加工寸法は原寸大です)



② コンタクトピンの取付け

1. コンタクトピンを芯線にはめてください。
2. のぞき孔から芯線が見えるのを確認してから、市販の専用圧着工具でコンタクトピンの根元を圧着してください。



コンタクトピンの圧着について

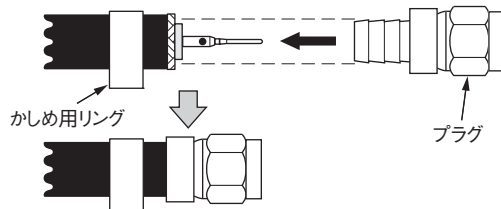
コンタクトピンが、圧着できなかったり、折れたりしないように、以下の点に注意してください。

- F型コネクタ専用の圧着工具で圧着してください。
- コンタクトピンの根元の外径に適合する圧着工具のコンタクトピン圧着部で圧着してください。

コンタクトピンの根元の外径:2mm

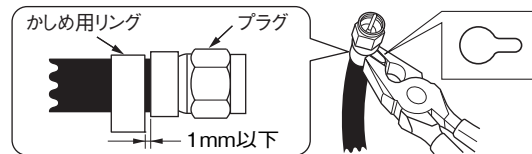
③ プラグの取付け

75Ωケーブルにかしめ用リングを通してから、プラグを強く押し込んでください。



④ かしめ用リングをペンチで圧着

プラグとかしめ用リングの隙間を1mm以下にして、かしめ用リングをペンチで圧着してください。



保証について

無償修理規定

保証期間内に取扱説明書・施工説明書記載事項にしたがった正常な使用状態で故障した場合、当社支店・営業所までお申付けください。

この製品の保証期間は、お引渡しの日から5年間です。

保証期間内でも下記の場合、有償修理となります。

- ① 住宅、事務所、学校、病院、ホテルまたは旅館以外で使用したときの不具合。
- ② ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- ③ メーカーが定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。
- ④ 建築躯体の変形など、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化、または、使用にともなう磨耗などにより生じる外観上の現象。
- ⑤ 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
- ⑥ ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
- ⑦ 火災・爆発事故・落雷・地震・噴火・洪水・津波など天変地異、または、戦争・暴動など破壊行為による不具合。
- ⑧ 消耗部品の消耗に起因する不具合。
- ⑨ 電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

製品向上のため仕様・外観は変更することがあります。

マシプロ電気

本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
技術相談

0570-091119

ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP-PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは **052-805-3366**
受付時間 9~12時、13~17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)
インターネットホームページ www.maspro.co.jp
技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

営業部 支店・営業所

首都圏(シ) (03) 3499-5632
西日本(シ) (082) 230-2359
中日本(シ) (06) 6632-1144
北日本(シ) (022) 786-5062
福岡(支) (092) 551-1711
沖縄 (098) 854-2768
鹿児島 (099) 812-1200
宮崎 (0985) 25-3877
熊本 (096) 381-7626
長崎 (095) 864-6001
北九州 (093) 941-4026

下関 (083) 255-1130
広島(支) (082) 230-2351
松江 (0852) 21-5341
岡山 (086) 252-5800
岡山山 (089) 973-5656
高知 (088) 882-0991
高松 (087) 865-3666
大阪(支) (06) 6635-2222
姫路 (079) 234-6669
神戸 (078) 231-6111
京都 (075) 646-3800
東海(工) (052) 804-6262
名古屋(支) (052) 802-2233
津 (059) 234-0261
岐阜 (058) 275-0805
豊橋 (0532) 33-1500
静岡 (054) 283-2220
松本 (0263) 57-4625
福井 (0776) 23-8153
金沢 (076) 249-5301
関東(工) (03) 3499-5631
首都圏電材(営) (03) 5469-5521
東京(支) (03) 3409-5505
新潟 (025) 287-3155
横浜 (045) 784-1422
八王子 (042) 637-1699
千葉 (043) 232-5335
さいたま (048) 663-8000
前橋 (027) 263-3767
水戸 (029) 248-3870
宇都宮 (028) 636-1210
仙台(支) (022) 786-5060
郡山 (024) 952-0095
釧路 (019) 641-1500
秋田 (018) 862-7523
青森 (017) 742-4227
札幌 (011) 782-0711
札幌路 (0154) 23-8466
旭川 (0166) 25-3111
(営): 営業グループ
(シ): システム営業グループ
(工): 工事グループ